

Asociado

みんなの元気のパートナー

2024年
9月



秋分が過ぎ急に秋めいてまいりました。今夏の記録的な酷暑で当院にも多くの熱中症の患者さんが救急搬送されて来ました。寒暖の差の激しい昨今、引き続き体調管理には十分お気を付けください。

今回の院外報は、例年お伝えしている 2023 年度の当院の数値（クリニカルインディケーター）をご報告いたします。2022年5月に病院新築移転後、初めて丸一年間分の数字になります。外来患者数は昨年度比 3,737人、入院患者数は 168人、救急車の搬送数も 2023 年度 1,315 件で 332 件増え、1.34 倍になりました。他の病院からの紹介は 178 件増、逆紹介は 374 件増えました。老朽化、狭隘化していた旧病院から移転したことで多くの皆様のご期待に応えられるようになったことが数値でも確認できとても喜んでおります。

更に、7 月から新しく整形外科の医師が入职し、整形外科の手術も多く手掛けることができるようになりました。

これからも皆様の元気のパートナーとして地域に貢献していく所存です。よろしく願いいたします。



木村病院 院長 木村 玄

新任医師 のご紹介



浅野 健一郎

日本整形外科学会専門医

日本整形外科学会認定リハビリテーション医

日本骨粗鬆症学会認定医

日本スポーツ協会認定スポーツドクター

整形外科を診療させていただきます浅野と申します。

若年のスポーツから骨粗鬆症まで幅広く診察しております。

真摯に丁寧な診療を心がけています。よろしく願いいたします。

骨粗鬆症 外来（月曜午後）のご案内

骨粗鬆症は日本人の 10 人に一人はかかっている疾患です。特に 50 歳代前半より女性は急激に進行します。骨粗鬆症になると脊椎の圧迫骨折や大腿骨頸部骨折などの骨折リスクが高くなります。骨折によって寝たきりにならないためにも定期的な検査をお勧めします。



健康な骨



骨粗しょう症の骨

2023年度 クリニカルインディケーター

外来延患者数

36,484人/年 (123.7人/日)



外来診療を受ける患者さんの数です。この中には救急車で運ばれて来た患者さん、電話診療の数も含まれています。毎日の患者数を足し合わせて、年間の延患者数になっています。

専門外来には、日本医科大学病院・日本大学病院・東京女子医大足立医療センター・帝京大学病院の医師が出張して診察しています。そして、必要な場合は、自分の大学病院へ紹介しています。大学病院の外来を受診するときに必要な「選定療養費(7,700円以上)」を払う事なく、大学病院の専門医の診察を受けられます。

手術件数

648件/年

外傷関連	372 件
血管外科関連	158 件
内視鏡関連	78 件
皮膚科	36 件
整形外科	4 件



2024年7月より整形外科の手術を再開しています。2024年度は件数の増加が見込まれます。

内視鏡検査件数

780 件/年

上部内視鏡	593 件
下部内視鏡	187 件



上部内視鏡検査については、区の健康診査を受託しております。内視鏡検査に熟練した専門医が検査を行ない、経口・経鼻どちらも対応しております。ホームページからご予約いただけます。

画像検査件数

CT検査 3,232 件/年
MRI検査 952 件/年



開業医の先生と連携して、検査の依頼を受けています。新病院ではMRI検査も始めました。部位や症状・病状などによってどちらの検査が適しているか医師が判断して検査します。

超音波(エコー)検査件数

1,441 件/年

胸腹部	235 件
心臓	566 件
下肢	423 件
その他	217 件



人の耳では聞こえないほどの高い周波数の音を超音波と言います。この検査では体に超音波を当てて、臓器や組織からはね返ってくる反射波を映像化します。痛みが無く、放射線被ばくもないため繰り返し検査することができます。

高気圧酸素療法

228 件/年



高気圧酸素治療装置の中に入り、2~3気圧に加圧された状態で純酸素を吸入することにより血液中の酸素濃度を通常の10~20倍にできます。患部に多くの酸素を送り、組織の再生、炎症の早期沈静化を促すことができます。詳しくはAsociado2022年12月号に掲載しています。

他院・他施設からの紹介患者数

1,404 件/年

他の病院やクリニック・診療所、介護施設などから、紹介を受けて木村病院に来院する患者さんの数です。外来と入院があります。



他病院 → 木村病院

① 東京女子医大足立医療センター	71 件
② 日本医科大学付属病院	61 件
③ 日本大学病院	47 件

診療所 → 木村病院

① 宮の前診療所	39 件
② 金子医院	28 件
③ かどた内科クリニック	27 件

木村病院は地域の病院として、患者さんが最適な医療を受けることができるようにすることが大切だと考えています。そのために、他の医療機関に紹介することも役割の一つと考え、たくさんの医療・介護施設と連携しています。2022年度と2023年度を比べると他院から当院への紹介件数は178件増え、当院から他院への紹介件数も374件増加しています。

病院の機能や診療の状況を示すさまざまな数値をお伝えします。

新規入院患者数

1,146人/年

月平均95.5人の方が新たに入院されました。



平均在院日数

3階 急性期病棟	12.6 日
3階 地域包括ケア病床	33.6 日
4階 地域包括ケア病棟	35.5 日

2024年3月の数字です

急性期病棟は旧病院の半分の在院日数となっています。リハビリ等が必要な方は地域包括ケア病床に移っていただき治療の継続ができます。

1日平均入院患者数・病床稼働率

3階 急性期病棟 (39床)	38.7人/日	93.0%
3階 地域包括ケア病床 (8床)	6.7人/日	84.0%
4階 地域包括ケア病棟 (52床)	45.3人/日	87.1%

1日あたり何人の患者さんが入院しているのかを表すのが、「1日平均入院患者数」です。全病床99床のうち、それぞれ何床が患者さんで占められているかという比率が病床稼働率です。平均在院日数が短くなり、旧病院より11床増えたのでベッドに余裕ができました。2023年12月から3階病棟は全て急性期病床になっています。

他院・他施設への紹介患者数

1,672 件/年

他の病院やクリニック・診療所、介護施設などへ、木村病院から紹介する患者さんの数です。

木村病院 → 他病院

① 日本医科大学付属病院	201 件
② 東京女子医大足立医療センター	106 件
③ 日本大学病院	103 件

木村病院 → 診療所

① 宮の前診療所	21 件
② ひだまりクリニック	13 件
③ あべクリニック	12 件



法人の理念「みんなの元気のパートナー」を实践するため、地域で何をするべきかを常に念頭に置いて運営しています。

2023年度 クリニカルインディケーター

救急車受入件数

1,315 件 / 年

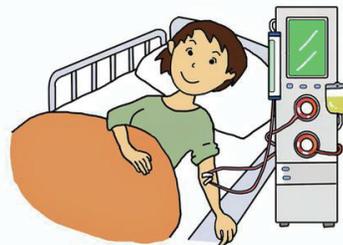
入院 533 件
外来 782 件
(うち休日夜間 580 件)

毎日3.6台の救急車を受け入れています。



透析患者数

3,467 件 / 年



2022年5月から人工透析を行っています。
バスキュラーアクセスのケアができるので安心して透析を受けることができます。

訪問診療件数

797 件 / 年



月曜日から金曜日まで毎日訪問診療を行っています。通院が難しくなった方に医師が定期的に訪問しています。入院が必要な状態になったら当院に入院、回復したらまた家で療養し、医師が訪問します。継続した療養生活を送ることができます。

インフルエンザの予防接種を受けましょう。

荒川区の接種券をお持ちの方
2500 円
一般の方は 4000 円

訪問看護ステーション みどり・わかば

年間延利用者数 1,246 人

年間訪問回数 8,259 回

連携医療機関 約 90 カ所

年間看取り人数 13 人

ケアマネジメント延件数 464 件



1997年から訪問看護、2000年からは居宅介護支援（ケアマネジメント）を提供しています。木村病院をはじめ地域の医療機関と多数連携し、小児、高齢者、難病、精神疾患など年齢に関係なくご利用いただいています。24時間緊急時対応型で在宅での看取りにも対応しています。